職位/Position	オフィスアワー/Office hours	研究室/Office number
教員氏名/ Name	S1, S2　水曜（2限、昼）、金曜（昼）	
准教授・中村智香	F1, F2　火曜（2限、昼）、木曜（昼）	F202

教員の所属学会並びに社会活動・課外活動顧問など/Affiliated Academic Society & Social Activity

日本アロマコーディネーター協会、ナード・アロマテラピー協会、日本アロマセラピー学会
アスリートアロマコンディショニング協会、日本薬学会、日本香粧品学会

ゼミ名/Seminar

香り・におい研究ゼミ

２年次までに修得していることが望ましい科目/
Preferable courses should be taken before the end of second-year studies

香りと環境、アロマテラピーⅠ（いずれも 3 年次以降の履修可）

研究指導内容とその進め方/Teaching system and content

Ⅰ．初年度（３年次）/First year(third-year students）

① 香りについて学ぶ
香りは、健康、食、医療や福祉、ビジネス、6 次産業、デジタルなどさまざまな分野に利用されている。
3 年次は香りについて幅広い視野で学び、実際に香りの作用を体験し、その可能性を探る。

② グループワークや発表を行う
グループワークや発表を行い、自分の意見を述べる力、他者の意見を聞く力、質疑応答力を身につける。

③ 体を動かす
座学だけでなく、定期的に体を動かす機会を設ける（ヘルスアッププログラム）。
また運動における香りの活用方法も検討する。

Ⅱ．次年度（４年次）/ Second year（fourth-year students）

① 卒業論文を作成する
各自テーマを決め、文献調査や香りを用いた実験などを行い、卒業論文を作成する。

② グループワークや発表を行う
3 年次同様、グループワークや発表を行いながら卒業論文作成を進める。

Ⅲ．卒業論文の指導、その他指導について/Graduation thesis guidance and others

・3、4 年次の取り組みを卒業論文にまとめる。
・履修指導、進路指導も必要に応じて行う。
・アロマテラピー関連資格（アロマコーディネーター）取得希望者は個別に対策指導する。

教科書、参考書などについて/Textbooks, reference books

必要に応じてゼミ内で案内する。

ゼミライフ：(合宿、ゼミ会等)/Seminar activities(meetings, training camps）

ゼミ生自身が工夫して、充実したゼミライフを送ることを期待する。

ゼミ生に対する要望・注意等/Requests, comments

ゼミ活動に意欲的に参加し、学びの時間を大切にすること。
ゼミ生同士コミュニケーションをとり、活発に意見交換することを期待する。
遅刻や無断欠席はしないこと。